

AID40 @ SAPPORO

JIA U-40建築家セミナー2011「40年間をみつめて40年後の明日(A)と今(I)をデザイン(D)する」

建築家の役割はどうあるべきか。社会構造の改革が問われる今、建築家はどこへ進むべきか。問題意識を共有しつつある最中に東日本大震災が起こり問題はますます明確になりました。AID40では、私達U-40世代が生まれた頃から第一線で活躍されてきた建築家に直接生きざまを伺い、私達が建築家としてどのように生きていくのか、もう一度自身に問い直す機会にしたいと思います。AID40は@大阪を皮切りに@金沢、@札幌、@福岡と開催し、各地の議論を持ちよりUIA2011東京大会につなげます。

2011/07/30(土) (開場14時半~) 15時~17時半

富田 玲子 × U - 40

session-1 富田玲子 「居心地の良いくらしの場」をつくりたい

パネラー

session-2 富田玲子 × 小倉寛征 × 佐々木夕介 × U-40

モデレーター

(エスエーデザインオフィス一級建築士事務所)

(gl)

堀尾 浩

司 会 照井康穂

(CPD:3単位)

場所：ライティング・コア札幌 (大光電機ショールーム)

定員：80人 / 参加料：震災義援金として 1000円

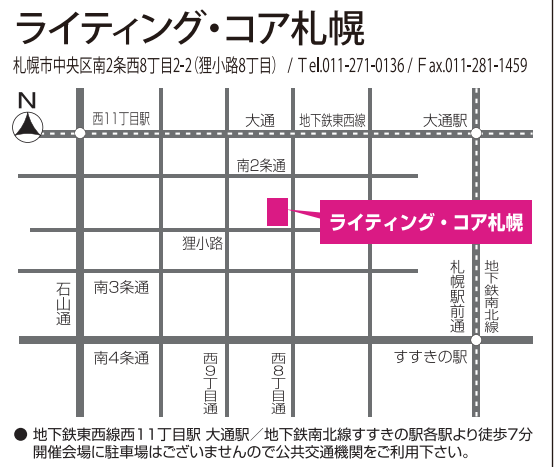


富田玲子 (Reiko Tomita)

建築家 象設計集団メンバー
1938年 東京生まれ 東京大学卒
U研究室 (吉阪隆正主宰) 勤務の後
1971年 象設計集団設立
早稲田大学、東京大学、東京電機大学、MITなどで教鞭を執る

主な作品
20代 赤星邸、牧山邸 (起爆空間)
30代 ドーモアラベスカ、ドーモセラカント
40代 進修館、笠原小学校、名護市庁舎
50代 由布院美術館、冬山河親水公園
60代 石川県九谷焼美術館、矢野南小学校
70代 津山洋学資料館

主な著書
「空間に恋して一象設計集団のいろはカルタ」(共著) 一工作舎
「小さな建築」一みず書房
訳書
ケヴィン・リンチ「都市のイメージ」(丹下健三との共訳) 一岩波書店



参加ご希望の方は下記にご記入の上、FAX・e-mailにて7月28日(木)までにお申し込みください。
※定員オーバーの場合、ご参加頂けない方のみにご連絡させていただきます。

FAX:(011)251-4866・e-mail:info@jia-hok.org

お名前

会社名又は学校名

住所 〒

電話番号

セミナーに関するお問い合わせは、(社)日本建築家協会 北海道支部 事務局 TEL:(011)261-7708まで

主催:(社)日本建築家協会青年WG、(社)日本建築家協会北海道支部、大光電機株式会社

後援:UIA2011東京大会 日本組織委員会(JOB)

【個人情報に関して】ご記入いただいた個人情報は、大光電機株式会社からお客様へのご連絡(セミナー案内等)や各種情報(e-mail、DM、FAX等)のお届け、また、各種イベントの開催・運営を目的として利用いたします。当該個人情報は、大光電機株式会社、社団法人日本建築家協会のみが取り扱い、その他の第三者には一切提供いたしません。【参加料に関して】今年度の建築家セミナーは東日本大震災への義援金として参加料をいただくこととしました。皆様からお受けした義援金は、全額を(社)日本建築家協会が責任を持って、震災復興を行っている公益団体に寄付します。

UIA
2011
TOKYO

DESIGN
2050

